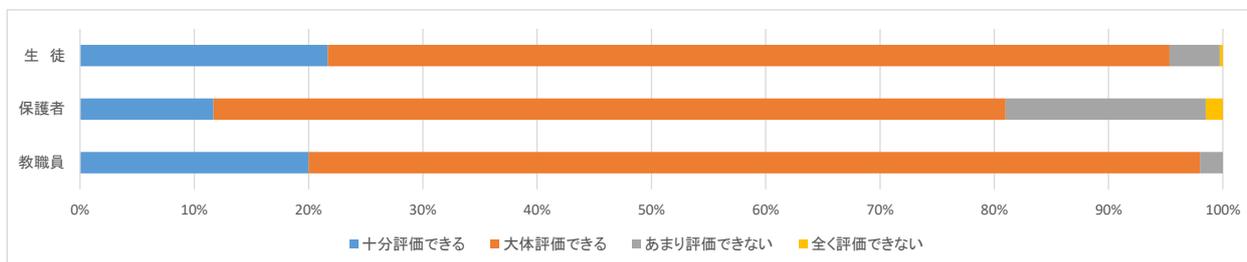


平成30年度学校評価に関する年度末アンケート結果

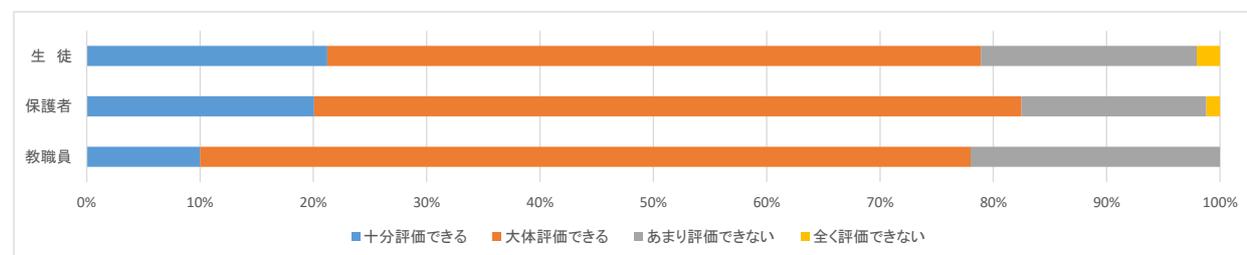
平成31年2月13日

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|----|--|---------|---------|-----------|----------|
| 1 | 教職員 わかりやすい授業に向けて工夫していますか。また、どのような工夫をしていますか。 | 20.0% | 78.0% | 2.0% | 0.0% |
| | 保護者 学校の授業はわかりやすく工夫されているとお子様は話していますか。 | 11.7% | 69.3% | 17.5% | 1.5% |
| | 生徒 学校の授業はわかりやすく工夫されていますか。 | 21.7% | 73.7% | 4.4% | 0.3% |



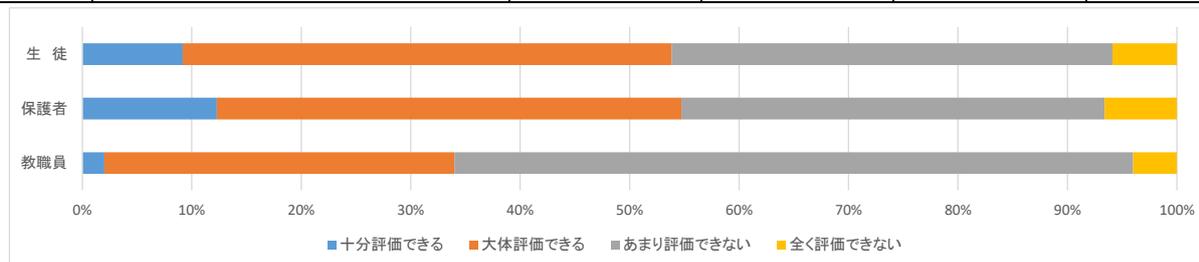
「十分評価できる」と「大体評価できる」のどちらかを選択した割合は、生徒、教職員ともに昨年同期と比較して同程度の評価であった。しかし、保護者と生徒の評価を比較すると保護者が14.4ポイント(昨年度同期も14ポイントの差)低い。教員はわかりやすく工夫した授業を実施し、生徒からは高い評価を得ているが、結果として確かな知識の定着が図られず、保護者が納得する成果が得られていないということも一因ではないかと推測される。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|----|---|---------|---------|-----------|----------|
| 2 | 教職員 生徒は居眠りや私語をせずに集中して真剣に授業に取り組んでいると思いますか。 | 10.0% | 68.0% | 22.0% | 0.0% |
| | 保護者 お子様は居眠りや私語をせずに集中して真剣に授業に取り組んでいると思いますか。 | 20.1% | 62.4% | 16.3% | 1.2% |
| | 生徒 あなたは居眠りや私語をせずに集中して真剣に授業に取り組んでいますか。 | 21.2% | 57.7% | 19.0% | 2.1% |



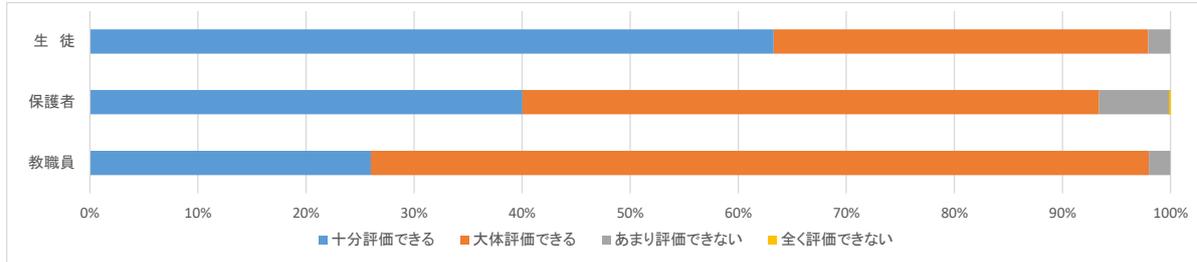
「授業を真剣に取り組んでいる」と評価した割合は、生徒、保護者ともに昨年度同期と同様の評価であった。教職員については、昨年度同期よりも15ポイントも高くなっており、生徒の興味関心を高め、わかりやすく楽しく知識を高められる工夫が功を奏したものであろう。また、生徒も目標を明確にし、その実現に向けて真剣に取り組んでいる姿勢がうかがえる。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|----|---|---------|---------|-----------|----------|
| 3 | 教職員 生徒は授業を理解するために日頃から予習・復習に取り組んでいますか。 | 2.0% | 32.0% | 62.0% | 4.0% |
| | 保護者 お子様は授業を理解するために家庭において予習・復習に取り組んでいますか。 | 12.3% | 42.4% | 38.7% | 6.6% |
| | 生徒 あなたは授業を理解するために日頃から予習・復習に取り組んでいますか。 | 9.2% | 44.7% | 40.3% | 5.9% |



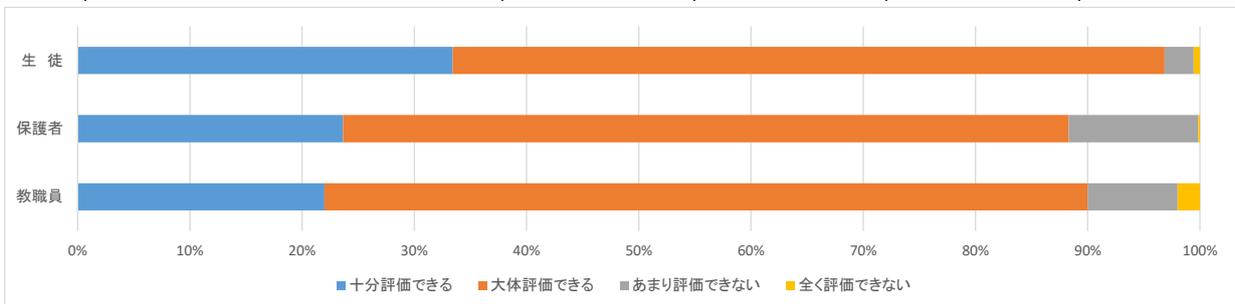
知識の定着を図るために必要とされる家庭学習の時間確保が不足している実態がわかる。予習・授業・復習のサイクルの習慣化について、生徒及び保護者へのさらなる意識高揚を図っていかなければならない。進路目標の設定や進路実現に大きく影響されることとなる。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない | |
|----|------|---|---------|-----------|----------|------|
| 4 | 教職員 | 生徒は学習に必要な教科書・ノートなどを忘れずに準備して授業に取り組んでいますか。 | 26.0% | 72.0% | 2.0% | 0.0% |
| | 保護者 | お子様は学習に必要な教科書・ノートなどを忘れずに準備して授業に取り組んでいると思いますか。 | 40.0% | 53.4% | 6.4% | 0.1% |
| | 生徒 | あなたは学習に必要な教科書・ノートなどを忘れずに準備して授業に取り組んでいますか。 | 63.3% | 34.7% | 2.1% | 0.0% |



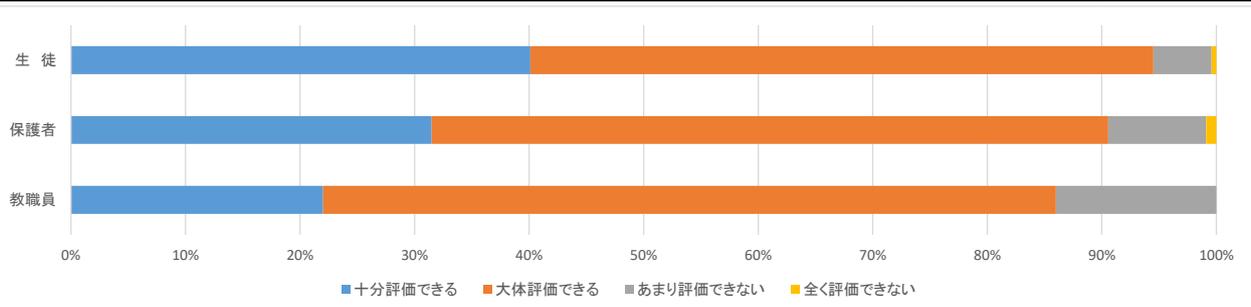
生徒、保護者、教職員すべてにおいて高評価となった。本来100%にならなければならない。今後とも指導の継続を図る。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない | |
|----|------|--|---------|-----------|----------|------|
| 5 | 教職員 | 進路実現に役立つ指導(課外・小論文・個別指導など)や授業の工夫をしていますか。 | 22.0% | 68.0% | 8.0% | 2.0% |
| | 保護者 | 本校の学習活動(課外・小論文・個別指導を含む)は進路の実現に向けて役立っていると思いますか。 | 23.7% | 64.7% | 11.5% | 0.1% |
| | 生徒 | 本校の学習活動(課外・小論文・個別指導を含む)は進路の実現に向けて役立っていると思いますか。 | 33.4% | 63.4% | 2.6% | 0.5% |



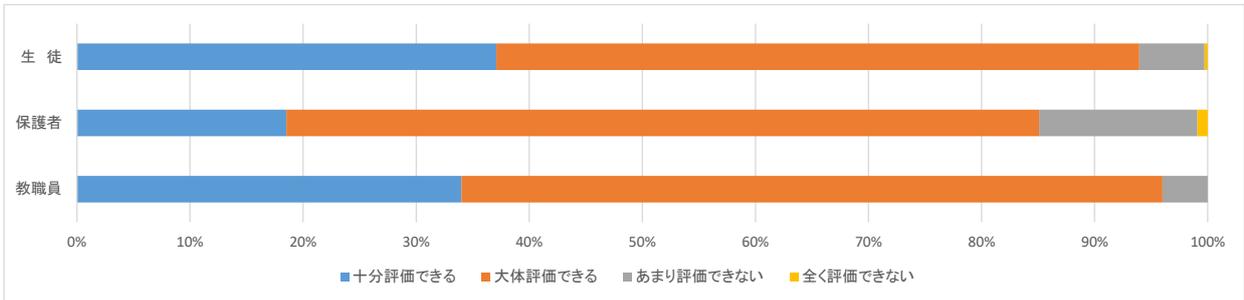
生徒、保護者、教職員の評価は高かった。今後も3年生の希望者を対象とした早期課外や放課後課外、全学年を対象とした土曜課外、長期休業中の課外などのこれまでの取り組みに加えて、主に3年生の大学進学等に係る小論文指導や個別添削指導などをとおして進路目標の実現を図る。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない | |
|----|------|-----------------------------------|---------|-----------|----------|------|
| 6 | 教職員 | 個別面談や三者面談などで生徒・保護者との相互理解を図っていますか。 | 22.0% | 64.0% | 14.0% | 0.0% |
| | 保護者 | 個別面談や三者面談などで教師・保護者との相互理解は図れていますか。 | 31.5% | 59.1% | 8.5% | 0.9% |
| | 生徒 | 個別面談や三者面談などで教師・保護者との相互理解は図れていますか。 | 40.1% | 54.4% | 5.1% | 0.4% |



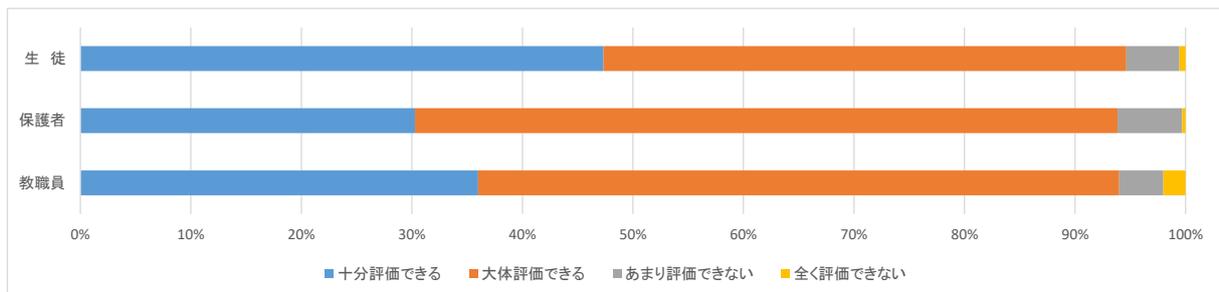
個人面談や三者面談を丁寧に複数回実施し、生徒、保護者、教職員との相互理解を図ることができた。今後も進路のことのみならず、学校生活のことや交友関係やその他についても、面談を通じて理解を深め、適切なサポートに努めていく。

| | 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|---|-----|----------------------------------|---------|---------|-----------|----------|
| 7 | 教職員 | 進路指導(担任の立場・教科指導の立場等)の充実に努めていますか。 | 34.0% | 62.0% | 4.0% | 0.0% |
| | 保護者 | 本校の進路指導部や学年の進路情報の提供は充実していますか。 | 18.5% | 66.6% | 14.0% | 0.9% |
| | 生徒 | 本校の進路指導部や学年の進路情報の提供は充実していますか。 | 37.1% | 56.9% | 5.8% | 0.3% |



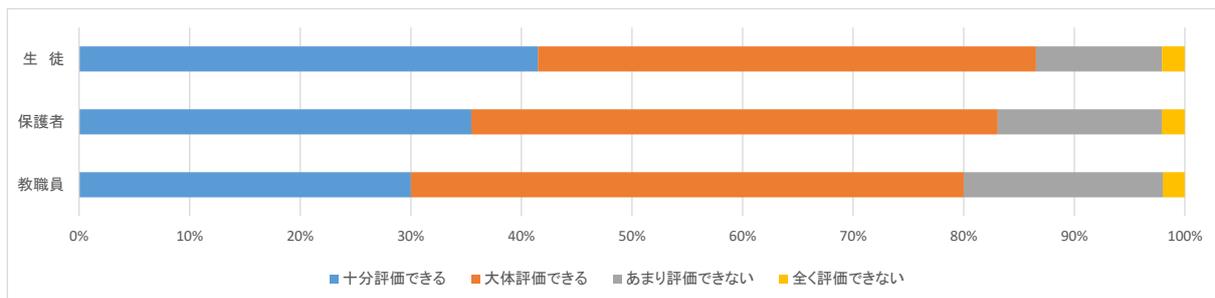
生徒、保護者、教職員すべてにおいて昨年度同期と比較して微増しており、高評価となった。今後も進路指導や進路情報提供など、一層の充実を図っていく。

| | 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|---|-----|------------------------------|---------|---------|-----------|----------|
| 8 | 教職員 | 部活動・委員会活動・生徒会活動の充実に努めていますか。 | 36.0% | 58.0% | 4.0% | 2.0% |
| | 保護者 | 本校の部活動・委員会活動・生徒会活動は充実していますか。 | 30.3% | 63.6% | 5.8% | 0.3% |
| | 生徒 | 本校の部活動・委員会活動・生徒会活動は充実していますか。 | 47.3% | 47.3% | 4.8% | 0.5% |



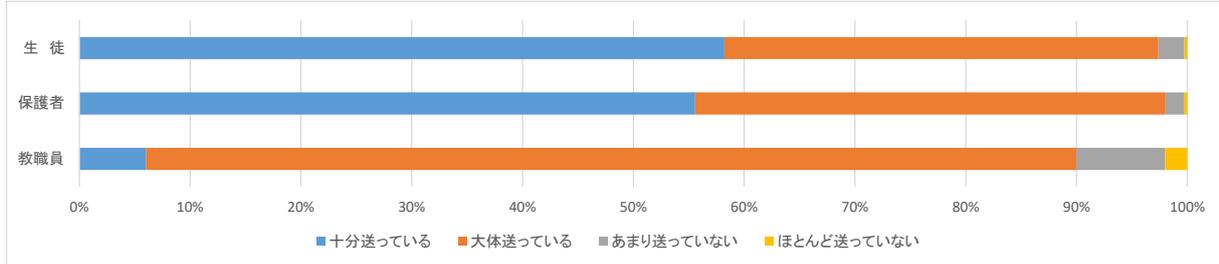
今年度は各部活動の活躍もめざましく、3年に1度の公開文化祭も開催されて大変活気づいた。昨年度同期と比較すると、生徒は13ポイント、保護者は12ポイント、教職員は2ポイント評価が高まっている。市内の中学校へも、昨年度より本校の魅力をアピールできていると思われる。

| | 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|---|-----|------------------------------------|---------|---------|-----------|----------|
| 9 | 教職員 | 生徒は積極的に部活動・委員会活動・生徒会活動に取り組んでいますか。 | 30.0% | 50.0% | 18.0% | 2.0% |
| | 保護者 | お子様は積極的に部活動・委員会活動・生徒会活動に取り組んでいますか。 | 35.5% | 47.6% | 14.8% | 2.1% |
| | 生徒 | あなたは積極的に部活動・委員会活動・生徒会活動に取り組んでいますか。 | 41.5% | 45.1% | 11.4% | 2.1% |



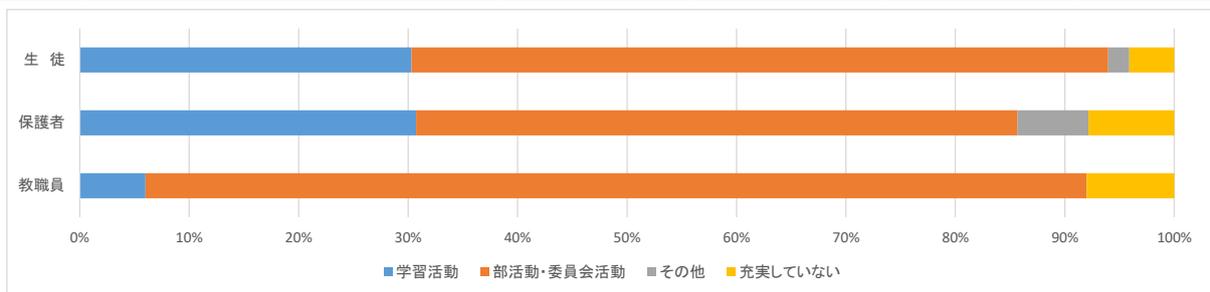
昨年同期と比較すると、生徒、保護者ともに微増しているが、教職員は12ポイント評価が下がっている。課題を明らかにし、組織的に改善に取り組む必要がある。

| 対象 | 質問事項 | 十分送っている | 大体送っている | あまり送っていない | ほとんど送っていない |
|-----------|---|---------|---------|-----------|------------|
| 10 教職員 | 生徒は校則(服装・頭髪・携帯電話の使用等)や通学マナーを守り、けじめがある学校生活を送っていますか。 | 6.0% | 84.0% | 8.0% | 2.0% |
| 保護者 | お子様は校則(服装・頭髪・携帯電話の使用等)や通学マナーを守り、けじめがある学校生活を送っていますか。 | 55.6% | 42.5% | 1.7% | 0.3% |
| 生徒 | あなたは校則(服装・頭髪・携帯電話の使用等)や通学マナーを守り、けじめがある学校生活を送っていますか。 | 58.2% | 39.2% | 2.3% | 0.3% |



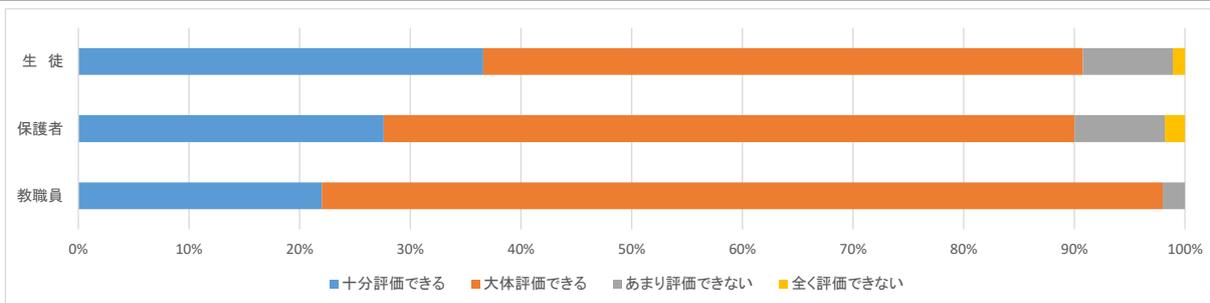
生徒や保護者は「けじめのある学校生活を十分に送っている」と50%以上が回答しているが、教職員はわずか6%である。将来、社会で貢献できる人を育成する上で、今後も継続的に指導していく。

| 対象 | 質問事項 | 学習活動 | 部活動・委員会活動 | その他 | 充実していない |
|-----------|-----------------------------------|-------|-----------|------|---------|
| 11 教職員 | どのような活動で生徒が充実した生活を送っていますか。 | 6.0% | 86.0% | 0.0% | 8.0% |
| 保護者 | お子様は本校での生活のどのような活動に充実感をいただいていますか。 | 30.7% | 55.0% | 6.5% | 7.8% |
| 生徒 | 本校での生活はどのような活動が充実していますか。 | 30.3% | 63.6% | 1.9% | 4.1% |



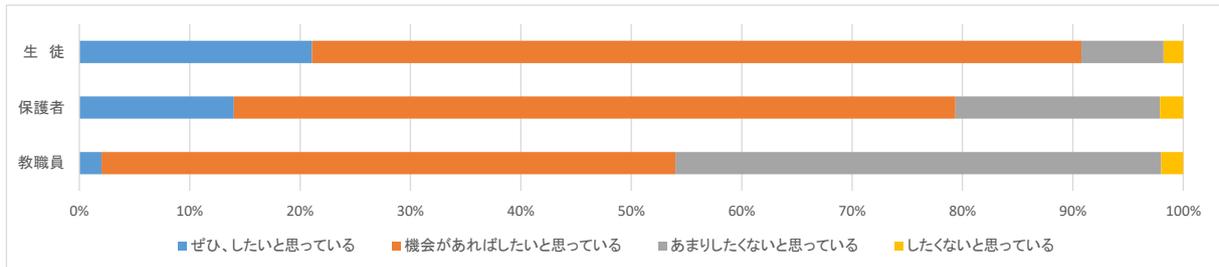
充実した学校生活に対する質問で、生徒と保護者は部活動の他に30%が学習活動と回答している。教職員は、部活動・委員会活動に充実感を覚えているとの回答が多い。日頃の生徒の学習の取り組みや定着などが向上すると、教職員の意識も変化と思われる。今後も継続して指導法の研究等を進める。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|-----------|---------------------------------------|---------|---------|-----------|----------|
| 12 教職員 | 生徒が心身ともに健康な生活を送るためにあなたは親身に相談に乗っていますか。 | 22.0% | 76.0% | 2.0% | 0.0% |
| 保護者 | 心身ともに健康な生活を送るために先生方は親身に相談に乗ってくれていますか。 | 27.6% | 62.4% | 8.1% | 1.8% |
| 生徒 | 心身ともに健康な生活を送るために先生方は親身に相談に乗ってくれていますか。 | 36.6% | 54.2% | 8.1% | 1.1% |



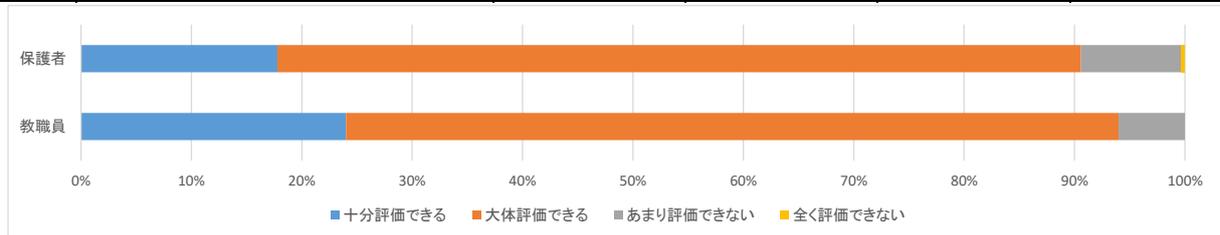
生徒の評価が高く、親身に相談に乗ってもらえていると感じている。生徒と保護者、教職員との良好な関係が構築されている。今後ともに本内容に係る一層の充実を図るように努力していく。

| 対象 | 質問事項 | ぜひ、したいと思っている | 機会があればしたいと思っている | あまりしたくないと思っている | したくないと思っている |
|----|--|--------------|-----------------|----------------|-------------|
| 13 | 教職員 生徒はボランティア活動に積極的に参加しようとしていますか。 | 2.0% | 52.0% | 44.0% | 2.0% |
| | 保護者 お子様は本校の校内・校外のボランティア活動に積極的に参加しようとしていますか。 | 14.0% | 65.4% | 18.5% | 2.1% |
| | 生徒 あなたは校内・校外のボランティア活動に積極的に参加したいと思っていますか。 | 21.1% | 69.7% | 7.4% | 1.8% |



ボランティア活動の積極的な参加については、生徒と教職員では著しく意識に差が出ている。学校家庭クラブや各文化部・各運動部、ボランティア委員会などでの活動実績はある。一層多くの参加を促すように努める。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|----|---|---------|---------|-----------|----------|
| 14 | 教職員 本校は教育内容の理解のためPTA、教育後援会、地域等へのPR活動、連携について努力していますか。 | 24.0% | 70.0% | 6.0% | 0.0% |
| | 保護者 本校の教育活動はPTA、教育後援会、地域等の要望に十分応えていますか。 | 17.8% | 72.8% | 9.1% | 0.3% |

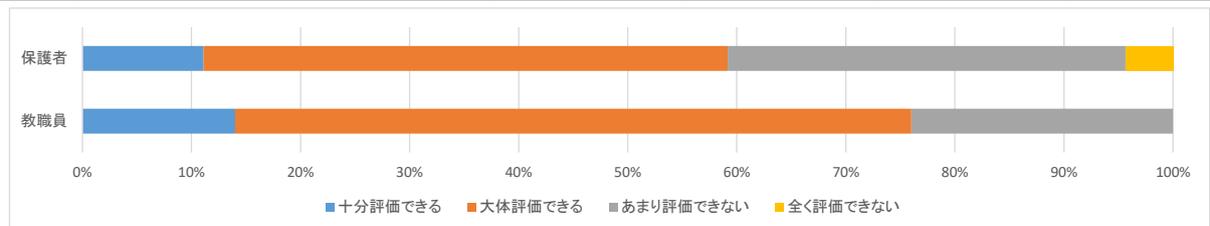


昨年度同期と比較すると、保護者が5%の微増で、教職員による教育活動の実践及びその成果等について、高く評価されている。今後とも継続していきたい。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|----|-----------------------------------|---------|---------|-----------|----------|
| 15 | 教職員 学校運営ビジョンや学校評価の推進に努力していますか。 | 24.0% | 70.0% | 6.0% | 0.0% |

学校経営運営ビジョンや学校評価の推進について引き続き学校全体で取り組んでいきたい。

| 対象 | 質問事項 | 十分評価できる | 大体評価できる | あまり評価できない | 全く評価できない |
|----|---|---------|---------|-----------|----------|
| 16 | 教職員 保護者は本校の教育活動推進のためPTA、教育後援会活動等に協力していますか。 | 14.0% | 62.0% | 24.0% | 0.0% |
| | 保護者 本校の教育活動推進のためPTA、教育後援会活動に協力していますか。 | 11.1% | 48.0% | 36.5% | 4.4% |



教職員の高評価に対して保護者の自己評価が低い。教職員と保護者の協力関係について、今後検討を深めていく。

自由記述について

【生徒】

質問1：学校の授業はわかりやすく工夫されていますか。

- ① 先生の説明が少ないときや足りないときがたまにある。授業が進むのが速いときがある。
- ② わかりやすい授業もあるが、黒板の量がものすごく少ない授業はわかりにくい。

質問13：あなたは校内・校外のボランティア活動に積極的に参加したいと思っていますか。

- ① 勉強と部活で忙しい。
- ② 部活動が忙しく、ボランティアをやると勉強時間が取れないから。
- ③ 以前参加したとき、思ったようなボランティアでなかったから。
- ④ 勉強の時間に回したい。

質問15：進路指導、授業、部活動、生徒会活動等で要望があれば、具体的に書いてください。

- ① 授業で、模試のテストなどの復習をしてほしい。
- ② 進路実現のために、週1回部活動の休みが欲しい。
- ③ ソフトテニス部の階段（トイレ付近）に仕切りが欲しい。サッカーボールが頻繁に入ってくる。
- ④ 部活動の休みを休日のどちらかに入れてほしい。
- ⑤ 音楽室にエアコンを入れてほしい。
- ⑥ 放送の音が小さくて聞こえないときがある。
- ⑦ 教室で勉強したいけど放課後寒くてできない。3年フロアで場所を決めてストーブをつけてほしい。

【保護者】

質問10：お子様は校則や通学マナーを守り、けじめがある学校生活を送っていますか。

- ① 携帯を使用していた。

質問16：学校での教育活動、PTA活動について要望があれば、具体的に書いてください。

- ① 現在体調を崩しているが、担任の先生、保健の先生、各教科の先生方のご配慮に感謝しています。クラスの友達からも「大丈夫？」と声を掛けてもらい、本人も教室は居心地がよいと言っています。
- ② 部活動が月曜休みになっているが、土日のどちらかを休みにしてほしい。疲れが取れていない。部活のために湯高に通わせているわけではない。
- ③ 子育て世代、夫婦共稼ぎで時間制約等、方部役員の確保が容易でない。PRを含め、人員の確保が課題か。
- ④ 学校のテストの平均点が低いことについてどう考えるか。全国標準テストレベルに対して理解が低いことであれば、授業でわからないことについてふり返り、フォローしてはどうか。単に宿題を多くすることがよいのか考えてほしい。
- ⑤ 湯本高校は文武両道という言葉がいわき市内の学校で一番当てはまると思います。（部活動がすべて優秀な成績と実感しております。）これからも子供達が有意義に高校生活を送れる様に宜しくお願い致します。
- ⑥ 私が学校に望む事は、ある程度の学力をつける事も確かに必要ですが、1番は人として人の中で必要とされ、人の中で生き抜く力を養う事です。幸せな事に、湯本高校にはそれがありません。「担任の先生はいつも熱心に子どもたちと向き合い、時には声をかけ夢を応援してくれている」。我が子はそう言います。また、友だちは「いつも親身になってくれ、笑顔と元気をくれる…」と。湯本はずっとこうした心に寄り添う学校であってほしいと思います。こうして育った子ども達なら、きっと自分らしく生きてくれると思うので…。
- ⑦ 受験前の小論文の指導や面接の練習等に多くの時間をとっていただき、感謝しております。人に自分の気持ちを伝える大切や、常識的に立ちふるまい等を教えていただきました。ありがとうございました。
- ⑧ 進路が決定する時期がそれぞれ違ってしまうのは仕方ない事だが、先に決まった生徒に対しての配慮がない。中には浮かれてしまう者もいるが皆がそうでは無い。決まった者でも進路に対して準備・用意する等やる事がある。早く取り組めば混雑しない時に進めるが、湯本高校はそうでは無い。「湯本高校は色んなところで面倒」といった印象がある。魅力的な面があまり感じられなくなっている気がする。進学率だけでなく、他の面での魅力を印象強くしないと入学希望者は増えないと思う。

【教職員】

質問1：わかりやすい授業に向けて工夫していますか。

- ① ICTの活用。タブレットPCやプロジェクターなどの活用。
- ② 知識と生徒の生活体験を結びつける教材研究。
- ③ 身近な話題や新聞記事を導入で用いている。
- ④ ペアワーク、個々の記述、リライト、ジグソー法などを用いた学習を取り入れている。
- ⑤ プリント作成

質問6：個別面談や三者面談などで生徒・保護者との相互理解を図っていますか。

- ① 三年生のA0入試の指導が負担となり、一、二年生の指導（特に二者面談）が疎かになってしまった。

質問10：生徒は校則や通学マナーを守り、けじめがある学校生活を送っていますか。

- ① 歩きスマホ、イヤホンを着用しながら歩行している生徒が多い。学校内での携帯使用、充電等を行っている生徒が例年よりも多い。
- ② 携帯の使用は教員の目の届かないところで常習化している。定期的に見回るなどの指導が必要になっている。

その他

- ① 積極的にあいさつができる生徒がもっと増えてほしい。
- ② 校務多忙により生徒と向き合う時間が限られている。学期に1回1週間～10日ほど面談週間を設け（短縮授業にする）、生徒1人1人と話す時間を設けてほしい。特別指導を受ける子の心の問題や、進路指導の食い違い、変更などにもすぐに対応できるのではないかな。

- ③ 新入試などへの対応や探究活動への取り組みを学校としてどうしていくのか不明確。授業改善についても各先生に任せるだけでなく、校内組織を設け、実施していくべきではないか。進学校や進学に力を入れることを掲げているにもかかわらず、ただ「課外を実施、模試を受けさせる、課題を大量に出す」だけでは生徒の力はつかないと思う。どのような生徒を育て、どんな授業、活動をしていくのか、組織としてしっかり取り組むべき。
- ④ 部活動の充実をはかることは学校を盛んにするのによいことだが、練習の時間縮小など、今後制限がさらに加わるかもしれない。各顧問も限られた時間で何をするか、といった指導法の研究や、上からの指導ばかりでなく、自ら考える力をつけさせるような研究をする必要がある。生徒の伸びやかな活動のため、我々も変わっていかなくてはいけない。